

エミリア・ファディーニ 来日公演

言語と音楽



Emilia Fadini
[チェンバロ]

11.3 (火・祝)

東京

14:00~17:00 (13:30 開場)

- 講演会「鍵盤楽器におけるロマン派の萌芽とその展開」
- ショートフィルム上映「ベルガモ県 E. ファディーニ国際古楽祭」
- シンポジウム「言語と音楽を語る」

出演：エミリア・ファディーニ 戸口 幸策 渡邊 順生 ほか (通訳/長谷川悠里)

会場：東京都港区 国際文化会館講堂

チケット：一般 3,000 円 学生 1,500 円 (全席自由)

■プレイガイド：ローソンチケット 0570-084-002 (Lコード：38386)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707

■マネジメント・お問い合わせ：Duo Japan TEL.03-5428-0571 <http://www.duojapan.com/>



戸口 幸策
Kohsaku Toguchi

11.6 (金)

仙台

19:00 開演 (18:30 開場)

- エミリア・ファディーニ来日公演 チェンバロと歌曲のリサイタル

出演：エミリア・ファディーニ 深谷 之恵

会場：宮城県仙台市 イズミティ 21 小ホール

チケット：一般 3,500 円 学生 2,000 円 (全席自由)

■プレイガイド：チケットぴあ (Pコード：333-292) 三越仙台店 藤崎 ヤマハ仙台店 カワイ仙台店

■マネジメント・お問い合わせ：仙台・社の響きコンサート TEL.022-268-5858 <http://www.morinohibiki.com/>



渡邊 順生
Yoshio Watanabe

11.8 (日)

東京

14:00 開演 (13:30 開場)

- エミリア・ファディーニ来日公演 ソロ・リサイタル

出演：エミリア・ファディーニ

会場：東京都千代田区 イタリア文化会館アネッリホール

チケット：一般 4,500 円 学生 3,000 円 (全席自由)

■プレイガイド：ローソンチケット 0570-084-002 (Lコード：38386)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707

■マネジメント・お問い合わせ：Duo Japan TEL.03-5428-0571 <http://www.duojapan.com/>



深谷 之恵
Yuki Fukaya

11.10 (火)

秋田

18:30 開演 (18:00 開場)

- エミリア・ファディーニ来日公演 チェンバロと歌曲のリサイタル

出演：エミリア・ファディーニ 深谷 之恵

会場：秋田県秋田市 秋田アトリオン音楽ホール

チケット：一般 3,500 円 学生 2,000 円 (全席自由)

■プレイガイド：ローソンチケット 0570-084-002 (Lコード：24184) トピコ 秋田ニューシティ

■マネジメント・お問い合わせ：ノースロードミュージック TEL.018-833-7100 <http://www.north-road.co.jp/>

主催/日本イタリア交流協会 (A.S.C.I.G.)

協力/イタリア・ベルガモ県 イタリア・パルツァニカ市 イタリア文化会館

後援/仙台市 秋田市 秋田市教育委員会 河北新報社 秋田魁新報社

本公演は財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団の助成を受けています。



——多くの音楽家にとって、E.ファディーニはすでに神話的存在である——

イタリア音楽雑誌「アマデウス」特集記事より



エミリア・ファディーニ Emilia Fadini

イタリア人の両親のもと、バルセロナに生まれる。10代の頃からピアニストとしてスペイン各地で活躍した後、イタリアへ移住。ルネッサンス音楽とバロック音楽を専攻し、ミラノの国立ヴェルディ音楽院ピアノ科・チェンバロ科卒業。以後、国立ミラノ音楽院にて教鞭をとりつつ、15～18世紀の音楽に関して多くの研究成果を発表。演奏活動との両立を成し遂げてきた。ロンドン・BBCによる「イタリア人作曲家17世紀—18世紀」収録において、ヨーロッパを代表するチェンバロ奏者として演奏。1984年には、Nantes国際チェンバロ・コンクール、1987年にパリ国際チェンバロ・コンクール審査委員を務める。ストラディヴァリウス・レーベルより続行中のスカルラッチェのソナタ全曲録音をプロデュース。ボストン、ザルツブルグを始め世界各地にて多くの演奏会、講演会、セミナーを行ってきた。2007年スカルラッチェ誕生250周年に際して、イタリア、ポルトガル、スペイン及び日本における各記念音楽祭に主賓として招かれる等、スカルラッチェ研究家として名高いが、その音楽世界は幅広く、J.C.バッハはもとより、C.P.E.バッハの演奏活動においても最高の評価を得ている。又、イタリアにおけるフレスコバルディ生誕400年祭にいても主賓演奏家として招かれた。

1991年、定年を待たずして退官。現在、国立ヴェルディ音楽院名誉教授。退官後もイタリア、及び中・南欧各地の国立音楽院にセミナーなどで招聘され、教育活動を続けている。現在、ミラノ音楽院古楽科主任。門下生の大半は、リスボン、バルセロナ、ミラノ、トリノ、ナポリ等、南ヨーロッパ各地の国立音楽院教授陣や、O.ダントーネやE.バイアーノはじめとする国際的なチェンバロ奏者であり、現代におけるチェンバロ・フォルテピアノ界を支える面々である。



戸口 幸策
Kohsaku Toguchi

成城大学名誉教授。西洋音楽史専攻。特にオペラの歴史の権威として知られ、イタリア政府よりカヴァリエーレ勲章を授与される。著書に「音の狭間で」、「オペラの誕生」(京都音楽賞受賞)、編著に「クラシック音楽事典」、訳書に「イタリアのモーツァルト」、「フィガロの結婚」など。



渡邊 順生
Yoshio Watanabe

アムステルダム音楽院でチェンバロをグスタフ・レオンハルトに師事、オランダの音楽教育における最高の賞であるソリスト・ディプロマを取得。ヨーロッパ各地で演奏活動を行い、帰国は古楽器演奏の啓蒙と普及に努め、精力的な演奏活動を展開し、チェンバロ、フォルテピアノ、クラヴィコード奏者、指揮者として活躍。フランス・ブリュッヘン等、欧米の名手たちとも共演多数。多数のCDをリリース。著書『チェンバロ・フォルテピアノ』。上野学園大学、桐朋学園大学、東京音楽大学及び国立音楽大学、講師。



深谷 之恵
Yukie Fukaya

韓国湖南大学芸術学部講師。二期会会員。日伊声楽コンソルソシエナ部門金賞受賞。イタリアペローザ国際声楽コンクール最上位入賞。二期会定期コンサート、ウィーン音楽週間フェスティバル、オペラ、ソロリサイタルなど、日本、イタリア、韓国を中心に多数のコンサートに出演。

チェンバロと歌曲のリサイタル (11/6, 11/10) 予定演奏曲目

フレスコバルディ「そよ風吹けば」
スカルラッチェ「恋する蝶のように」
ヴィヴァルディ「私はジャスミンの花」
ヘンデル 歌劇「アルチーナ」より「嫉妬深い暴君」

ソロ・リサイタル (11/8) 予定演奏曲目

GH. ヘンデル：組曲第2番
C.P.E. バッハ：クラヴィア・ソナタ集から幻想曲第2番
自由な幻想曲第5番
C.P.E. バッハ：6つのソナタ集から第1番
J.S. バッハ：パルティータ第6番

11.13 (金) 14 (土) 公開マスターコース開催

講師：エミリア・ファディーニ 会場：東京都狛江市 エプタザール 聴講料：2,000円(当日)
■お問い合わせ：日本イタリア交流協会 E-mail: info@ascig.jp http://www.ascig.jp/

